

2017 年 11 月 27 日

パナソニック株式会社
 オートモーティブ&インダストリアルシステムズ社
 メカトロニクス事業部 モータビジネスユニット

ACサーボアンプ MINAS A6BEシリーズ ソフトウェアバージョンアップ(Ver1.02)についてのお知らせ

拝啓 晩秋の候、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
 さて標記の件、下記の通り、MINAS A6BEシリーズのソフトウェアを変更いたします。
 何とぞご理解賜りますようお願い申し上げます。

敬具

—記—

■対象機種：MINAS A6BEシリーズのアンプ全機種

(品番) M * **DL** * * * **BE**

Mから始まり、左から3桁目・4桁目がDL、8桁目・9桁目がBE

■変更内容・理由：

(1) ACサーボアンプの生産台数増加に伴う製造番号(シリアルナンバー)範囲の拡張

(2) 機能向上(No.2~No.6)

これらに対応したソフトウェアのバージョンを「 Ver1.01 」から「 Ver1.02 」に変更いたします。

No.	機能		Ver1.01	→	Ver1.02
1	製造番号の表示機能		表示可能範囲 0001~9999		表示可能範囲 0001~Z999
2	退避動作機能		未対応		対応
3	Err27.4(指令異常保護)クリア属性		クリア不可		クリア可
4	サーボ情報 モニタ オブジェクト	オブジェクトの PDO マッピング ・4F41h-01h(Mechanical angle) ・4F41h-02h(Multi-turn data)	TxPDO マッピング 不可		TxPDO マッピング 可
		機能拡張 オブジェクト 6080h (Max motor speed)の属性	EEPROM バックアップ なし		EEPROM バックアップ あり
		オブジェクト 4F22h-00h (Logical output signal)の信号	劣化診断速度出力 (V-DIAG)なし		劣化診断速度出力 (V-DIAG)あり
5	無限回転アプソモード時 範囲外目標位置設定の検出機能		未対応		対応
6	原点復帰キャンセル異常検出機能		未対応		対応

【変更内容の詳細】

No.1) 製造番号の表示機能

- ・生産台数増加に対応できるように製造番号範囲を拡張いたします。
- ・拡張される製造番号範囲は4/4ページの「連番の表示方法」を参照願います。
- ・製品側面の銘板に記載の製造番号は下記にて表示・モニタできます。
 - ※MINAS A6B*全シリーズ共通。その他シリーズとは表示方法が異なります。
 - ① セットアップ支援ソフトウェア(PANATERM)の「バージョン情報」画面で確認できます。
 - ② EtherCAT 通信にて、下記オブジェクトを参照することで確認できます。
 - ・1018h-04h(Serial number) または 4D15h(Drive serial number)
 - ※製造番号が A000~Z999 の場合は、4D15h をご参照ください。

No.2) 退避動作機能

- EtherCAT 通信異常時や外部信号入力時に、緊急退避する機能を追加いたします。
- 本機能が無効設定(初期設定状態)の場合は、従来通りの動作になります。

No.3) Err27.4(指令異常保護)クリア対応

- Err27.4(指令異常保護)の属性を、クリア可能に対応いたします。

No.4) サーボ情報モニタオブジェクト機能拡張

- ・オブジェクトの PDO マッピング
 - 下記オブジェクトをTxPDOマッピング対象に追加いたします。
 - ・4F41h-01h(Mechanical angle) ・4F41h-02h(Multi-turn data)
- ・オブジェクト 6080h(Max motor speed)の属性
 - オブジェクト 6080h(Max motor speed)の属性を、「EEPROM バックアップあり」に変更いたします。
- ・オブジェクト 4F22h-00h(Logical output signal)の信号
 - オブジェクト 4F22h-00h(Logical output signal)の bit10 に V-DIAG(劣化診断出力)を追加いたします。

No.5) 無限回転アブソモード時 範囲外目標位置設定の検出機能

- 移動できない位置(Position range limit(607Bh)の範囲外)を目標位置に設定すると、Err91.1(コマンド異常保護)を発生する機能を追加いたします。

No.6) 原点復帰キャンセル異常検出機能

- 原点復帰のキャンセル実行時に異常を検出した場合、Err27.7(位置情報初期化異常保護)を発生する機能を追加いたします。

- ・本変更による特性、信頼性への影響はございません。

- ・Ver1.02に対応したセットアップ支援ソフトウェア(PANATERM)はVer6.0.1.8以降となります。
- ・従来のパラメータファイルをアンブに設定した場合、従来通りの機能をご利用いただけます。

○お知らせ

- 2017年10月10日のWindows Updateに伴い、一部のWindowsOSでPANATERMが正常に起動しない現象が発生している件について、Microsoft®から修正版の更新プログラムがリリースされており、更新プログラムに対する確認を順次実施しております。

PANATERMのバージョンアップによる各OSの対処法・更新プログラムの確認状況の追加情報は、<https://industrial.panasonic.com/jp/products/motors-compressors/fa-motors>

『セットアップ支援ソフト「PANATERM」をご使用のお客様へ』
に掲載いたします。

■実施時期: 2017年12月生産分より変更いたします。

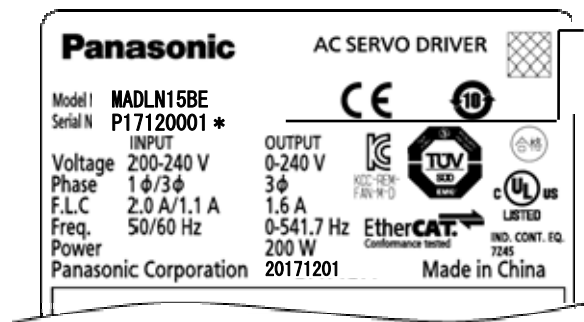
■確認方法:

・ソフトウェア確認による方法

ソフトウェアはセットアップ支援ソフトウェア (PANATERM)、またはオブジェクト 3744h (Software version) から確認することができます。

・製造番号(シリアルナンバー)より製造年、製造月を確認する方法

製品側面の銘板に記載の製造番号(シリアルナンバー)は下記の仕様になっています。



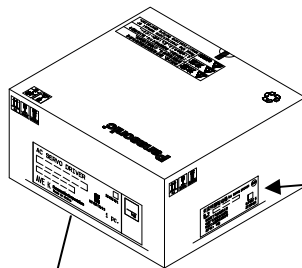
製造番号 (シリアルナンバー)

例 P17120001*

TTT 連番 ※1
製造月
製造年 (西暦下 2 桁)

これらの製造年、製造月を確認してください。

梱包箱正面のラベルに記載の製造番号(シリアルナンバー)は下記の様になっています。



こちらのラベルには記載していません。

AC SERVO DRIVER		
MADLN15BE	20171201	kg
P17120001*		
AVE K Panasonic Corporation Made in China	1 p.c.	

製造番号 (シリアルナンバー)

例 P17120001*

TTT 連番 ※1
製造月
製造年 (西暦下 2 桁)

これらの製造年、製造月を確認してください。

※1 連番の表示方法

00001 ~ 9999台の表示	0001 ~ 9999	従来の製造番号範囲
10000 ~ 10999台の表示	A000 ~ A999	今回拡張される製造番号範囲
11000 ~ 11999台の表示	B000 ~ B999	
⋮	⋮	
17000 ~ 17999台の表示	H000 ~ H999	
18000 ~ 18999台の表示	J000 ~ J999	※Iは使用しません。
⋮	⋮	
22000 ~ 22999台の表示	N000 ~ N999	
23000 ~ 23999台の表示	P000 ~ P999	※Oは使用しません。
33000 ~ 33999台の表示	Z000 ~ Z999	

○ご参考

MINAS A6BFシリーズ（品番：M*DL***BF）につきましては、
2017年11月28日発売分からソフトウェアのバージョンは、Ver1.02です。

以上